



平成 25 年 12 月期 第 1 四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

平成 25 年 5 月 10 日

上場会社名 ソフトマックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3671 URL <http://www.s-max.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永里 義夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部担当 (氏名) 溝口 幸正 TEL (099)226-1222  
 四半期報告書提出予定日 平成 25 年 5 月 10 日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 12 月期第 1 四半期の業績 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

|                   | 売上高 |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 四半期純利益 |   |
|-------------------|-----|---|------|---|------|---|--------|---|
|                   | 百万円 | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円    | % |
| 25 年 12 月期第 1 四半期 | 981 | — | 64   | — | 49   | — | 34     | — |
| 24 年 12 月期第 1 四半期 | —   | — | —    | — | —    | — | —      | — |

|                   | 1 株当たり<br>四半期純利益 |    | 潜在株式調整後 1 株当<br>たり四半期純利益 |   |
|-------------------|------------------|----|--------------------------|---|
|                   | 円                | 銭  | 円                        | 銭 |
| 25 年 12 月期第 1 四半期 | 20               | 32 | —                        | — |
| 24 年 12 月期第 1 四半期 | —                | —  | —                        | — |

(注) 当社は、第 1 四半期の業績開示を平成 25 年 12 月期から行っているため、平成 24 年 12 月期第 1 四半期の記載及び平成 25 年 12 月期第 1 四半期の対前年同四半期増減率の記載はしていません。

(2) 財政状態

|                   | 総資産   |  | 純資産   |  | 自己資本比率 |
|-------------------|-------|--|-------|--|--------|
|                   | 百万円   |  | 百万円   |  | %      |
| 25 年 12 月期第 1 四半期 | 4,468 |  | 1,438 |  | 32.2   |
| 24 年 12 月期        | 4,138 |  | 1,061 |  | 25.7   |

(参考) 自己資本 25 年 12 月期第 1 四半期 1,438 百万円 24 年 12 月期 1,061 百万円

2. 配当の状況

|                 | 年間配当金    |   |          |    |          |    |    |    |
|-----------------|----------|---|----------|----|----------|----|----|----|
|                 | 第 1 四半期末 |   | 第 2 四半期末 |    | 第 3 四半期末 | 期末 | 合計 |    |
|                 | 円        | 銭 | 円        | 銭  | 円        | 銭  | 円  | 銭  |
| 24 年 12 月期      | —        | — | 0        | 00 | —        | —  | 10 | 00 |
| 25 年 12 月期      | —        | — | —        | —  | —        | —  | —  | —  |
| 25 年 12 月期 (予想) | —        | — | 0        | 00 | —        | —  | 40 | 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成 25 年 12 月期の業績予想 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

|              | 売上高   |     | 営業利益 |      | 経常利益 |      | 当期純利益 |      | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|--------------|-------|-----|------|------|------|------|-------|------|-----------------|
|              | 百万円   | %   | 百万円  | %    | 百万円  | %    | 百万円   | %    | 円 銭             |
| 第 2 四半期 (累計) | 1,710 | —   | 79   | —    | 46   | —    | 28    | —    | 15 77           |
| 通期           | 4,100 | 9.0 | 423  | 99.3 | 400  | 37.9 | 241   | 53.2 | 126 52          |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

2. 当社は、平成 24 年 12 月期第 2 四半期の業績開示を行っていないため、第 2 四半期 (累計) の対前年同四半期増減率の記載はしていません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期から減価償却方法の変更を行っており、「会計上の見積りの変更を区分することが困難な会計方針の変更」に該当しております。詳細は、添付資料の4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

|                     |           |            |           |            |
|---------------------|-----------|------------|-----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年12月期1Q | 1,911,500株 | 24年12月期   | 1,611,500株 |
| ② 期末自己株式数           | 25年12月期1Q | —株         | 24年12月期   | —株         |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 25年12月期1Q | 1,681,500株 | 24年12月期1Q | —株         |

(注) 当社は、第1四半期の業績開示を平成25年12月期から行っているため、平成24年12月期第1四半期の期中平均株式数（四半期累計）は記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により、大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、平成25年3月12日に公表した平成25年12月期の業績予想は修正しておりませんが、第2四半期（累計）及び通期業績予想の1株当たり当期純利益は、平成25年4月9日に実施した第三者割当増資75,000株を含めた予定期中平均株式数で再計算し、表示しております。

○添付資料の目次

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報            | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報            | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報            | 4 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項        | 4 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用    | 4 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要       | 4 |
| 4. 四半期財務諸表                   | 5 |
| (1) 四半期貸借対照表                 | 5 |
| (2) 四半期損益計算書                 | 7 |
| 第 1 四半期累計期間                  | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記            | 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記   | 8 |
| (5) セグメント情報等                 | 8 |
| (6) 重要な後発事象                  | 8 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権下での金融緩和をはじめとした経済成長戦略への期待感から、過度な円高の是正や株価の回復が進みつつあり、企業業績回復、個人消費マインド改善へ向けた、明るい兆しが見え始めております。しかしながら、欧州債務問題の長期化や中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化など、海外景気の下振れ懸念は解消しておらず、依然として、先行き不透明な状態が続いております。

新政権による経済対策は、平成 25 年 1 月 11 日に閣議決定された「日本経済再生に向けた緊急経済対策」においてその骨子が公表されていますが、その中で、当社の事業に係る医療分野につきましては、「安心できる医療体制の構築等」の項において、在宅医療、地域医療の充実が謳われています。所管する厚生労働省におきましても、今後の望ましい医療体制の実現を目指し、平成 17 年から「医療分野の情報化の推進について」という施策を掲げておりますが、平成 25 年 3 月 25 日に「診療録等の保存を行う場所について」の一部改正についての通知が行われ、医療機関等による診療録等の外部の適切な場所への電子的保存に関する「外部保存通知」を 3 年ぶりに改正し、震災等によるデータ消失に備えた、電子データの外部保管についてより明確に定めております。

このようなわが国の医療体制の見直しの動きを背景に、当社の属する医療情報システム業界におきましても、従来から取り組んできたシステム単体での販売のみならず、国も推奨するような、グループ病院間あるいは地域医療の連携等の構築へ貢献できる、プライベートネットワークを介したクラウドサービスの提供も可能となり、医療の安全、安心に、また医療機関の経営改善に寄与する、機能性の向上した総合医療情報システムを従来以上に提供しやすい環境が整いつつあります。

このような状況の下、当社は、昨年から本格的に販売を開始した Web 型電子カルテシステムを中心に、同システムの導入率の低い中小規模病院をターゲットとして、その拡販を図ってまいりました。また一方では、地域医療連携に貢献するため、クラウドサービスによる、地域医療の中核を担う病院への総合的医療情報システム導入のアプローチも進めてまいりました。営業部門におきましては、関東以北の営業強化を見据え、要員の再配置、レベルアップを行うとともに、協業による効率的な営業活動等により、新規顧客の発掘に積極的に取り組んでまいりました。開発・技術部門におきましては、システム機能の充実と信頼性の確保を主軸に、各診療部門システムの機能強化を図り、更には、顧客医療機関に対するサポート体制の強化を進め、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第 1 四半期累計期間の業績は、売上高で 981,448 千円、利益ベースでは、営業利益 64,749 千円、経常利益は 49,503 千円、四半期純利益は 34,162 千円となりました。また、受注状況は、受注高 861,127 千円、受注残高 1,423,196 千円となりました。

なお、セグメント別の業績につきましては、システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりますが、受注実績及び販売実績を種類別に示すと、次のとおりであります。

## ①受注実績

| 種類別        | 当第 1 四半期累計期間<br>(自 平成25年 1月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |             |
|------------|--|-------------|
|            | 受注高 (千円)   | 受注残高 (千円)   |
| システムソフトウェア | 633, 944   | 980, 045    |
| ハードウェア     | 227, 183   | 443, 151    |
| 合計         | 861, 127   | 1, 423, 196 |

## ②販売実績

| 種類別        | 当第 1 四半期累計期間<br>(自 平成25年 1月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |
|------------|--|
|            | 販売高 (千円)   |
| システムソフトウェア | 582, 617   |
| ハードウェア     | 196, 149   |
| 保守サービス等    | 202, 680   |
| 合計         | 981, 448   |

## (2) 財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第 1 四半期会計期間末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ流動資産が 316, 031 千円、固定資産が 14, 345 千円増加、合計で 330, 376 千円増加し、4, 468, 674 千円となりました。流動資産の増加は、現金及び預金が 170, 379 千円、仕掛品が 22, 349 千円減少したものの、受取手形及び売掛金が 508, 482 千円増と増えたことによるものであります。一方、固定資産の増加は、主に、無形固定資産に計上したソフトウェアの増加 10, 898 千円によるものであります。

## (負債)

当第 1 四半期会計期間末の負債につきましては、前事業年度末に比べ流動負債が 483, 124 千円増加、固定負債が 529, 594 千円減少、差引で 46, 470 千円減少し、3, 029, 896 千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加 158, 531 千円等に対し、短期借入金 100, 000 千円、未払法人税等 72, 816 千円、長期借入金 36, 522 千円等の減少によるものであります。また、負債全体への影響はありませんが、前事業年度末に固定負債として計上していた社債 500, 000 千円を流動負債の 1 年内償還予定の社債に振り替えたことにより、流動負債が大きく増加し、固定負債が大きく減少しております。

## (純資産)

当第 1 四半期会計期間末の純資産につきましては、前事業年度末と比較して 376, 847 千円増加し 1, 438, 778 千円となり、自己資本比率は 32.2%となりました。これは主に、新規上場の際し、公募増資を実施したことに伴う資本金及び資本剰余金の増加によるものであり、それぞれ 179, 400 千円ずつ増えております。また利益剰余金につきましては、四半期純利益の計上による増加分から第 40 期利益剰余金の配当金 16, 115 千円を差し引き、18, 047 千円増加しております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成 25 年度におけるわが国経済は、前年度末の新政権発足を契機とした円高修正や株価の上昇などにより、景気回復の兆しが高まりつつあるものの、消費税率の引き上げ、欧州債務危機等海外経済の減速リスクも存在することから、先行きは不透明な状況が予想されます。また、当社の属する医療情報システム業界におきましても、受注競争はますます激化し、今後も厳しい状況が継続するものと思われま

す。このような事業環境の下、当社は、平成 24 年 12 月に策定した、平成 25 年 12 月期を初年度とする中期経営計画を基に、環境の変化に対応して組織体制や経営戦略を見直すとともに、製販一体による事業推進の下、更に選択と集中による事業の推進、拡大を図ってまいります。また、平成 25 年 3 月 12 日の株式上場による知名度の向上、信頼獲得を背景に、当社の主力製品である Web 型電子カルテシステムを中心に、クラウドサービスでの案内を含め、関東以北での販売の強化、協業による効率的な営業活動等により、新規顧客の発掘に積極的に取り組んでまいります。さらに、Web 型電子カルテシステムの確実な稼働実績をもとに、更なる機能強化を進め、市場拡大に取り組む所存であります。

以上を踏まえ、平成 25 年 12 月期の業績予想につきましては、平成 25 年 3 月 12 日に発表いたしました「平成 24 年 12 月期 決算短信[日本基準] (非連結)」に記載した業績予想から変更はありません。

\*なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおりますので、実際の業績等は今後の業況の変化等により上記予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期会計期間から、平成 25 年 1 月 1 日以降取得した固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第 1 四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

|             | 前事業年度<br>(平成24年12月31日) | 当第1四半期会計期間<br>(平成25年3月31日) |
|-------------|------------------------|----------------------------|
| <b>資産の部</b> |                        |                            |
| 流動資産        |                        |                            |
| 現金及び預金      | 1,664,547              | 1,494,167                  |
| 受取手形及び売掛金   | 545,502                | 1,053,984                  |
| 商品          | 1,923                  | 1,671                      |
| 仕掛品         | 206,597                | 184,248                    |
| 貯蔵品         | 645                    | 792                        |
| その他         | 41,695                 | 42,177                     |
| 貸倒引当金       | △1,000                 | △1,100                     |
| 流動資産合計      | 2,459,911              | 2,775,943                  |
| 固定資産        |                        |                            |
| 有形固定資産      |                        |                            |
| 建物及び構築物(純額) | 239,073                | 239,162                    |
| 土地          | 1,113,053              | 1,113,053                  |
| その他(純額)     | 17,163                 | 17,572                     |
| 有形固定資産合計    | 1,369,291              | 1,369,789                  |
| 無形固定資産      | 38,168                 | 49,067                     |
| 投資その他の資産    | 270,926                | 273,874                    |
| 固定資産合計      | 1,678,386              | 1,692,731                  |
| 資産合計        | 4,138,298              | 4,468,674                  |

(単位：千円)

|               | 前事業年度<br>(平成24年12月31日) | 当第1四半期会計期間<br>(平成25年3月31日) |
|---------------|------------------------|----------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                        |                            |
| 流動負債          |                        |                            |
| 支払手形及び買掛金     | 651,666                | 810,197                    |
| 短期借入金         | 300,000                | 200,000                    |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 146,088                | 146,088                    |
| 1年内償還予定の社債    | —                      | 500,000                    |
| 未払法人税等        | 110,316                | 37,500                     |
| 賞与引当金         | —                      | 32,500                     |
| 受注損失引当金       | —                      | 1,600                      |
| その他           | 260,909                | 224,218                    |
| 流動負債合計        | 1,468,980              | 1,952,104                  |
| 固定負債          |                        |                            |
| 社債            | 500,000                | —                          |
| 長期借入金         | 626,246                | 589,724                    |
| 退職給付引当金       | 296,219                | 302,616                    |
| 役員退職慰労引当金     | 171,925                | 173,462                    |
| その他           | 12,996                 | 11,989                     |
| 固定負債合計        | 1,607,387              | 1,077,792                  |
| 負債合計          | 3,076,367              | 3,029,896                  |
| 純資産の部         |                        |                            |
| 株主資本          |                        |                            |
| 資本金           | 200,000                | 379,400                    |
| 資本剰余金         | 61,150                 | 240,550                    |
| 利益剰余金         | 800,780                | 818,828                    |
| 株主資本合計        | 1,061,930              | 1,438,778                  |
| 純資産合計         | 1,061,930              | 1,438,778                  |
| 負債純資産合計       | 4,138,298              | 4,468,674                  |



## (2) 四半期損益計算書

## 【第 1 四半期累計期間】

(単位：千円)

| 当第 1 四半期累計期間<br>(自 平成25年 1月 1日<br>至 平成25年 3月31日) |         |
|--|---------|
| 売上高  | 981,448 |
| 売上原価   | 741,726 |
| 売上総利益  | 239,721 |
| 販売費及び一般管理費                                       | 174,972 |
| 営業利益   | 64,749  |
| 営業外収益  |         |
| 受取利息   | 145     |
| 受取賃貸料  | 12,675  |
| その他  | 2,567   |
| 営業外収益合計  | 15,389  |
| 営業外費用  |         |
| 支払利息   | 5,512   |
| 賃貸費用   | 3,580   |
| 株式交付費  | 5,093   |
| 株式公開費用   | 15,877  |
| その他  | 571     |
| 営業外費用合計  | 30,635  |
| 経常利益   | 49,503  |
| 特別利益   |         |
| 固定資産売却益  | 8,142   |
| 特別利益合計   | 8,142   |
| 税引前四半期純利益  | 57,645  |
| 法人税、住民税及び事業税                                     | 35,471  |
| 法人税等調整額  | △11,988 |
| 法人税等合計   | 23,483  |
| 四半期純利益   | 34,162  |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社の事業は、システム事業の単一セグメントですので、記載は省略いたします。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成 25 年 3 月 12 日付で、東京証券取引所マザーズに上場するに際して、同年 3 月 11 日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式 300,000 株を発行いたしました。その結果、当第 1 四半期会計期間において、資本金及び資本準備金はそれぞれ 179,400 千円増加し、資本金及び資本準備金はそれぞれ 379,400 千円及び 240,500 千円となっております。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成 25 年 2 月 5 日及び平成 25 年 2 月 20 日開催の取締役会において、野村証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出し（貸株人から借入れる当社普通株式 75,000 株の売出し）に関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式発行を決議し、平成 25 年 4 月 9 日に払込みが完了いたしました。

その概要は次のとおりであります。

|               |          |                        |
|---------------|----------|------------------------|
| ①発行する株式の種類及び数 | 普通株式     | 75,000 株               |
| ②割当価格         | : 1 株につき | 1,196 円                |
| ③発行価額         | : 1 株につき | 935 円                  |
| ④資本組入額        | : 1 株につき | 598 円                  |
| ⑤払込金額の総額      | :        | 89,700 千円              |
| ⑥資本組入額の総額     | :        | 44,850 千円              |
| ⑦払込期日         | :        | 平成 25 年 4 月 9 日        |
| ⑧割当先          | :        | 野村証券株式会社               |
| ⑨資金の用途        | :        | 将来の設備投資資金に充当する予定であります。 |